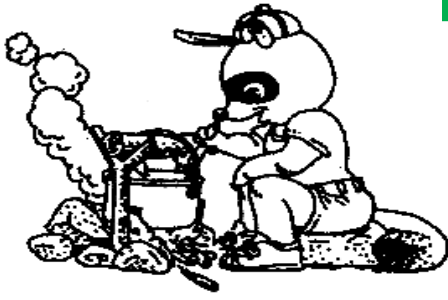




きぬた

NPO 法人埼玉県キャンプ協会 〒357-8555 埼玉県飯能市阿須 698 駿河台大学 井上研究室
http://saitama-camping.jp/ E-mail saitama@camping.or.jp

きぬた 165 号

(1 ページ)

- OPINION
「会社員キャンパーの視点から」
- INFORMATION
「事務局が移転しました」
「会員の投稿を募集しています」

(2 ページ)

- イベントリポート
「キャンピングストラクター養成講習会」
- イベントインフォメーション
- 5 月通常社員総会の報告



INFORMATION

事務局が移転しました

今年度より、事務局を駿河台大学井上研究室(飯能市)へ移転いたしました。

なお、メールアドレス等の連絡先に変更はございません。お問い合わせにつきましては、引き続きメールにて対応させていただきます。

今後とも埼玉県キャンプ協会をよろしくお願いいたします。

会員の投稿を募集しています

Come on SCAJ !

キャンプや野外活動で撮影した写真を募集しています。活動中の様子や自然風景、仲間との思い出の一枚など、お気に入りの写真をぜひお寄せください。

ご投稿いただいた写真は、「きぬた」やホームページで紹介させていただく場合があります。掲載された方には、もちろん素敵なプレゼントを進呈いたします。



投稿は左の QR コードから行えます。皆様からのご投稿を心よりお待ちしております。

OPINION

会員から届いたキャンプの話題や体験談、ご意見などを紹介します。

会社員キャンパーの視点から

子どものころは、キャンプを経験する機会が多いものです。林間学校や子ども会、ガールスカウトやボーイスカウト、また家族でのキャンプなど、さまざまな形で自然に触れる機会があります。しかし大人になると、そのような機会は子どものころほど多くはなくなり、日常生活でキャンプと直接関わることは少なくなるのではないのでしょうか。それでもキャンプの楽しさを知った人は、レジャーとして、あるいはライフワークとして関わり続けています。私もそのような「会社員キャンパー」の一人です。

私は約 10 年前、大学生のときに縁あって埼玉県キャンプ協会に入りました。何となく楽しそうだと思って参加したキャンピングストラクター講習で、理論や技術を体系的に学び、キャンプが一つの学問領域として存在することを初めて知りました。当時、工学部に在籍していた私は、その魅力に触れ、「なぜこの道を選ばなかったのか」と感じたことを覚えています。その後、工学系の大学院に進学し、現在は設計の仕事に就いていますが、休日にはキャンプに出かける生活を続けています。近年は長野県戸隠を主なフィールドとし、自然の中での活動や人々との交流を楽しんでいます。

こうした経験の中で感じているのは、キャンプで得た学びは日常生活と決して無関係ではないということです。ロープワークや道具の扱いといった実践的な技術にとどまらず、自然の力の大きさや人との関わり方、限りあるものを大切にすること意識や工夫、そして自分では及ばないものへの畏敬の念などが、今の自分を支える基盤になっています。これらは、仕事や日常生活の中での判断や行動にも少なからず影響していると感じています。

協会の理事として関わる中で、周囲には野外活動の専門家や研究者、施設や教育現場で指導を行う方など、キャンプと強く関わる職業の方が多いと感じます。一方で、私のように異なる本業を別に持ちながらキャンプを続けている会員も多く存在しているのではないのでしょうか。日常の多くの時間はキャンプと直接関係がなくても、その魅力に惹かれ、関わり続ける人たちの存在は、この協会を支える大きな力の一つであると感じています。

それぞれの立場や関わり方は異なっても、キャンプを通じて得られる価値は共通しています。一人ひとりが自分の形でキャンプに向き合い、その魅力を広げていくことが大切なのではないのでしょうか。これからも会社員キャンパーとして、日常とキャンプの両方を大切にしながら関わり続けていきたいと思っています。そして皆さまとともに、キャンプの楽しさを分かち合っていければ幸いです。

NPO 法人埼玉県キャンプ協会理事 海野瀬綾乃



イベントレポート

キャンプインストラクター
養成講習会

2026 年 5 月 7 日(木)・5 月 13 日(水):オンライン研修
2026 年 5 月 23 日(土)～5 月 24 日(日):実 技 研 修
会場 長瀬カヌースクール

今年度は受講生 3 名という少人数での開催となりましたが、だからこそスタッフを含めた参加者全員で学び合える場となりました。

それぞれ異なるバックボーンを持って参加された受講生に対し、講義や野外実践では、一人ひとりの経験に寄り添いながら対話を重ねる学びの場となりました。安全管理やグループダイナミクスについても、講師陣を交え活発な議論が交わされました。メインアクティビティのラフティングでは、雨上がりの清流を楽しみながら長瀬の自然を体感しました。

また、ナイトセッションでは、副会長の中村先生にもご参加いただき、貴重な講話と温かい飲み物を囲みながら交流を深めました。肌寒い夜でしたが、焚き火を囲みながら、それぞれの人生経験やキャンプへの想いが語り合われました。

さらに、二日目には堀口会長によるネイチャークラフトも実施されました。会長持参の小物や現地の自然素材を使い、オリジナルの写真立てを制作。自然と触れ合いながら、ものづくりの楽しさを共有しました。

天候は小雨の時間帯もありましたが概ね恵まれ、アウトドアクッキングなどの野外生活技術を実践的に学ぶことができました。

最後には試験も実施され、全員が無事に認定を受けました。修了した皆さんが、この研修で培った視点を生かし、それぞれのフィールドで活躍されることを期待しています。



イベント インフォメーション

各イベントの詳細や参加申込みは、ホームページでご案内いたします。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

会員交流キャンプ

7月18日(土)～19日(日) 山逢の里キャンプ場

デイキャンプ「非常持ち出し袋ドラフト会議」

8月8日 埼玉県防災センター

ファミリーキャンプ

8月22日(土)～23日(日) 山逢の里キャンプ場

日帰りハイキング「秩父・美の山と下山メシ」

9月26日(土) 皆野町美の山

5 月通常社員総会の報告

令和7年度事業報告	実施日	場所	参加
キャンプインストラクター養成講習会	5/7・14・5/17～18	長瀬カヌースクール	5人
会員交流キャンプ	7/5～6	山逢の里キャンプ場	15人
キャンプインストラクター養成講習会	10/5・10/12～13	蓮田市西口行政センター 加須げんきプラザ	5人
埼玉県レクリエーション大会inところざわ	10/19	所沢航空公園	5人
親子キャンプ	10/25～26	神川げんきプラザ	23人
ブッシュクラフト講習会	12/7	神川げんきプラザ	11人
スキルアップ研修会オンラインセミナー	11/1	オンライン	30人
神川サックスフェスタ	11/30	神川げんきプラザ	63人
防災キャンプ	1/17～18	神川げんきプラザ	23人
協会活動拠点作り・準備活動（協会備品移動作業）	2/10	駿河台大学	
会報きぬた発行	年4回	発行部数2,000部	
協会ホームページ管理	通年		
Come on SCAJ事業	通年		5人

令和7年度決算報告

収入の部

会費	859,000	正会員受取会費
受取助成金	50,000	助成金
事業収入	366,000	普及事業収益、養成事業収益
その他収入	37,595	受取負担金、利息
当期収入合計	1,312,595	

支出の部

事業費	1,398,502	普及事業、養成事業、広報事業
管理費	490,072	会議費、通信費、事務局費用等
当期支出合計	1,888,574	
当期収支差額	-575,979	
前期繰越金	3,206,284	
次期繰越金	2,630,305	



NPO法人埼玉県キャンプ協会

http://saitama-camping.jp/ E-mail saitama@camping.or.jp

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須 698 駿河台大学 井上研究室

ホームページはこちら→

